



2024-2025 年度 国際ロータリーとロータリー財団の年次目標

ロータリーのビジョン声明

「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

ロータリーの新しいビジョン実現に向け、新たな行動計画の土台となる4つの優先事項が定められました。

優先事項1 「より大きなインパクトをもたらす」の目標

1. ポリオを根絶し、ロータリーの役割を強調し、ポリオのない世界のための計画を立てる。
2. ロータリー財団への寄付全般を増やし、2025年までに20億2,500万ドルの恒久基金を築く。
3. クラブ、地区、国際レベルで、地域社会の調査およびプロジェクトとプログラムの測定を奨励する。

優先事項2 「参加者の基盤を広げる」の目標

1. クラブとロータリーファミリーの多様性、公平さ、インクルージョンを育むための活動を推進する。
2. 既存の関係を強化し、ロータリーの行動計画に沿った新たなパートナーシップを築く。
3. 革新的なクラブと新しい参加経路を確立し、発展させる。
4. 地元と海外の地域社会におけるロータリーと会員のインパクトに対する認識と理解を高める。

優先事項3 「参加者の積極的なかわりを促す」の目標

1. 会員のニーズに応え、会員維持率を高めるためにクラブを支える会員参加のためのツールを充実させる。
2. 参加者、特にロータリークラブとローターアクトクラブ間の協力とつながりを強化する。
3. 職業上のつながりを育み、リーダーシップスキルを養うためにロータリーを通じて提供される機会を紹介する。

優先事項4 「適応力を高める」の目標

1. より大きな協力と運営効率を促進するための革新的なアプローチを試行することにより、地域の適応力を支える。
2. ロータリーのリーダーシップとガバナンスにおいて、多様性、公平さ、インクルージョンを支援する。



国際ロータリー第2820地区 2024-2025年度

【スローガン】

BE THE INSPIRATION

“ 元気な一歩、共に成長するクラブの力 ”

【地区数値目標】

- ① 会員数（ロータリアン・ローターアクター） ～ 会員基盤の向上 ～
地区 2,000名
 - ・ロータリークラブ 純増 2名
 - ・ローターアクトクラブ 純増 1名
- ② ロータリー財団寄付 ～ 世界でよいことをしよう ～
 1. 年次基金寄付 150ドル／人
 2. ポリオ・プラス基金 30ドル／人
 3. 恒久基金(ベネファクター) クラブ一人以上
 4. ポリオ・プラス・ソサエティ(PPS)会員 クラブ一人以上
 5. ポール・ハリス・ソサエティ(PHS)会員 地区100人以上維持
- ③ 米山記念奨学会 ～ 米山奨学生・学友の育成、支援のために ～
会員一人当たり25,000円（普通寄付5,000円、特別寄付20,000円）
- ④ My ROTARY会員登録 75% ～ 活動に欠かせない情報源 ～

【地区行動目標】

- ① DEI(Diversity 多様性 Equity 公平性 Inclusion インクルージョン)の促進
 - (1)多様性：全てに門戸を開放する
 - (2)公平性：誰もが公平で大切にされる
 - (3)インクルージョン：多様性を受け入れ、互いに認め合い、皆が活躍できる
このような環境であるかを常に認識し、DEIを推進してください。
- ② 平和の推進者になる
ロータリー平和センターの支援。平和構築手段の一つ「四つのテスト」を実践する。



③ クラブ優秀賞(ロータリー賞)へのチャレンジ

クラブ優秀賞は、その年のクラブの優れた業績や功績を表彰します。目標には会員増強・維持、持続可能なプロジェクトの立案、財団の寄付、地域社会での奉仕活動や公共イメージ向上等が含まれています。分区の推進者はガバナー補佐、地区は目標達成を支援します。

目標：全ロータリークラブ、ローターアクトクラブの受賞。

④ 会員維持率の向上と増強

クラブにDEIを取り入れ強化し会員維持力を高めましょう。会員増強は最大の課題、「仲間を増やし共に成長しよう」。待っていても、入会希望者は現れません。全会員が協力し、クラブを活性化しましょう。7月から10月までの4か月間を会員増強強化期間とし、11月の地区大会で表彰いたします。

⑤ ポリオ根絶のためのプロジェクト

ポリオ根絶はロータリーの最優先事項です。ポリオ根絶99.9%、残り0.1%の実現まであと一歩。当年度はエンドポリオに重点を置き、ここに精力を集中させたいと考えます。2024年世界ポリオデーに共に行動しましょう。青少年奉仕委員会を中心にエンドポリオをテーマとする「奉仕プロジェクト」を企画します。全クラブの参加をお願いします。

⑥ 公共イメージの向上

公共イメージ委員会とIT委員会を統合、「公共イメージ・ICT(情報通信技術: Information and Communication Technology)推進委員会」とします。積極的に活動しロータリーの認知度向上に努めましょう。ロータリー活動に貢献できるようなデジタル化を推進します。正しいロータリーロゴの使用。

⑦ 青少年育成事業の推進

未来を担うリーダーの育成につとめましょう。インターアクト、青少年奉仕、RYLA、青少年交換への支援および協力を強化しましょう。

⑧ ローターアクトクラブの活性化

今年度から青少年奉仕委員会から独立、ガバナー直轄委員会とします。クラブの活性化を図ります。将来のヤングロータリアンとしてのローターアクトとの交流を深めましょう。クラブ財団寄付目標を100ドル(寄付分類は問わない)とします。RAC合同ガバナー公式訪問を実施します。

⑨ 地区研修委員会が地区ラーニング委員会に

研修モデルからラーニングモデルの変更について、地区研修リーダーは地区ラーニングファシリテーターに、クラブ研修リーダーはクラブ・ラーニングファシリテーターとなります。会員自らが積極的にラーニング(学び)を関与しましょう。クラブにラーニングファシリテーターの任命を奨励します。



⑩ My ROTARY(マイロータリー)の登録推進

各種手続きや記録の確認がオンライン上で行えるのみならず、様々なロータリー情報に触れ、研修の機会も得ることができ、活動に欠かせない情報源です。ラーニングセンターには基本的な情報を学べる豊富なコースや学習プランが含まれています。

My ROTARYを活用しましょう。

⑪ RLIへの積極的参加

RLI(Rotary Leadership Institute)は、ロータリーにおける最大の草の根の指導力育成プログラムです。一人でも多くのメンバーがロータリー活動に理解を深め、活力あるクラブ創生に力を出せるよう参加推進をお願いします。特に会長は率先して参加してください。

⑫ メークアップの奨励

クラブ間交流を深め、情報交換をし、他クラブの雰囲気を経験し、他クラブにおける見習う点を自クラブに取り入れましょう。他クラブの活動を垣間見ることも必要、名刺交換から交流が始まります。まずは近隣クラブのメークアップから始め、クラブでの体験を魅力的なものにしましょう。

⑬ ロータリー希望の風奨学金への支援を継続

東日本大震災により災害遺児となった青少年への教育支援の輪を広げましょう。大久保年度を引き継ぎ、公式訪問に例会で一人1000円の寄付を任意でお願いいたします。

⑭ 国際大会(カルガリー)へ参加しましょう

ロータリー最大のイベントで、世界中から集うロータリアンと友情と親睦を深め一生の思い出をつくりましょう。カルガリー(カナダ)国際大会は2025年6月21日(土)～25日に開かれます。皆さまの参加をお待ちしています。